

オーストラリア学会

地域研究会(第30回関西例会)

*会員以外の方も参加できます。入場無料。
*下記に事前申込みをお願いします。
*状況により延期になる可能性があります。

日時:2022年4月23日(土)14:00~17:00

場所:追手門学院大学 茨木総持寺キャンパス 5階 A542 教室(予定)

〒567-0013 大阪府茨木市太田東芝町1-1

交通:JR 京都線「総持寺」駅から北へ徒歩15分、または路線バス5分

事前申込み先:追手門学院大学国際学部 南出眞助 minamide@otemon.ac.jp

◆研究発表:「2022年連邦総選挙:カギを握るのは女性か?」杉田弘也(神奈川大学)

【要旨】2019年の連邦総選挙からほぼ3年が経過し、5月14日ないし21日にオーストラリアの第47回連邦総選挙が行われると予測されている。3期9年続いた自由党・国民党連合政権は、各種世論調査から判断すると劣勢にあり、労働党に政権が移りアンソニー・アルバネズィ(愛称アルボ)が首相となる可能性もかなりあるように思われる。本報告では、オーストラリアの選挙制度を概観したのち、ここ3年間(第46議会)の政治動向を踏まえたうえで、今回の選挙の争点を考察したい。特に今回注目を集めているのは女性候補者と女性有権者の動向であり、争点や結果に大きな影響を及ぼすものと考えられる。特にその点に注目しつつ選挙の行方を展望したい。

◆話題提供:「追手門学院大学<日本人によるオーストラリア関係記録・写真のデジタルアーカイブ>の構築」南出眞助(追手門学院大学)

【要旨】これまで追手門学院大学附属図書館オーストラリア・ライブラリーでは、「オーストラリア論文データベース」や、オーストラリア学会会員の協同による「オーストラリア研究のためのリファレンスサイト」を立ち上げ、情報発信を行ってきた。今回のアーカイブは、かつてオーストラリアに滞在した日本人による記録や写真をデジタル化して保存・公開する目的で、2021年度豪日交流基金の助成金を得て開始した。そのうち「藤田健治スケッチブック―戦前期真珠貝採取出稼ぎ者の追想―」は、鎌田真弓氏を代表者とする科研調査によるスキャンデータの移管を受けたものである。今後は個人の記録だけでなく、日系コミュニティの記録なども収集したいので、オーストラリア学会会員の協力を仰ぎたい。

主催:オーストラリア学会

(学内連絡先:南出眞助)